



区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専 護 の 基 盤	基礎看護技術学Ⅲ(診療関連技術)	1	〃	
	基礎看護技術学Ⅳ(看護過程)	1	講義	
	コミュニケーション論	1	〃	
	看護フィジカルアセスメント	1	〃	
	人間生涯発達論	1	〃	
	看護倫理	1	〃	
	看護理論	1	〃	
	地域看護学	1	〃	
	早期体験実習Ⅰ(コミュニケーション、プロフェッショナリズム)	1	実習	
	早期体験実習Ⅱ(北海道の地域医療 看護職)	1	〃	
	基礎看護学実習Ⅰ(療養生活の理解)	1	〃	
	基礎看護学実習Ⅱ(看護過程と看護実践)	2	〃	
	コ ミ ニ テ イ ト	地域包括ケア論Ⅰ(地域の理解)	1	
地域包括ケア論Ⅱ(地域の課題把握)		1	〃	
地域包括ケア論Ⅲ(地域の課題解決)		1	〃	
地域包括ケア論Ⅳ(地域課題の継続的な取組)		1	〃	
地域包括ケア実習		1	実習	

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専 護 の 基 盤	基礎看護技術学Ⅲ	1	〃	
	基礎看護技術学Ⅳ	1	講義	
	コミュニケーション論	1	〃	
	看護フィジカルアセスメント	1	〃	
	人間生涯発達論	1	〃	
	看護倫理	1	〃	
	看護理論	1	〃	
	地域看護学	1	〃	
	早期体験実習Ⅰ	1	実習	
	早期体験実習Ⅱ	1	〃	
	基礎看護学実習Ⅰ	1	〃	
	基礎看護学実習Ⅱ	2	〃	
	コ ミ ニ テ イ ト	地域包括ケア論Ⅰ	1	
地域包括ケア論Ⅱ		1	〃	
地域包括ケア論Ⅲ		1	〃	
地域包括ケア論Ⅳ		1	〃	
地域包括ケア実習		1	実習	

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
門 特 性 と 看 護 の 展 望 と 目 探 求	成人看護学Ⅰ(健康状態と看護)	2	講義	必修
	成人看護学Ⅱ(主な健康障害と看護)	2	〃	
	高齢者看護学Ⅰ(老いを生きる人と看護)	1	〃	
	高齢者看護学Ⅱ(老年期の生活障害と看護)	1	〃	
	小児看護学	2	〃	
	母性看護学	2	〃	
	精神看護学Ⅰ(個人と社会における精神保健)	1	〃	
	精神看護学Ⅱ(精神症状と看護の展開)	1	〃	
	在宅看護学(新設)	2(新設)	〃(新設)	
	実践看護技術学Ⅰ(成人)	1	演習	
	実践看護技術学Ⅱ(精神・母性・小児)	2	〃	
	実践看護技術学Ⅲ(高齢者・在宅)	1	〃	
	成人看護学実習Ⅰ(急性期)	3	実習	
	成人看護学実習Ⅱ(外来)	1	〃	
	成人看護学実習Ⅲ(慢性期)	2	〃	
	高齢者看護学実習	3	〃	
	小児看護学実習	2	〃	
	母性看護学実習	2	〃	
	精神看護学実習	2	〃	
	(削除)	(削除)	(削除)	
	がん看護学	2	講義	選択
	チーム医療・リハビリテーション看護論	1	〃	
	国際保健・災害看護論	1	〃	
	看護研究	1	演習	
	卒業研究	2	〃	
在宅看護学実習	2	実習		
総合実習	2	〃		
看護管理・医療安全論	1	講義		
看護教育論	1	〃		
看護英語文献講読	1	〃		
がんサバイバースhip	1	〃		
がんエンドオブライフケア	1	〃		
医療経済・看護経営論	1	〃		
家族看護論	1	〃		
認知症ケア論	1	〃		
クリティカルケア論	1	〃		
看護英語	1	講義	選択(履修条件あり)	
助産学概論	1	講義	選択	
助産活動論Ⅰ(リプロダクティブヘルス/ライフと女性・家族への支)	1	〃	【助産師課程選択者は必ず選択すること】	
公衆衛生看護学概論	2	〃	【保健師課程選択者は必ず選択すること】	
公衆衛生看護学活動論Ⅰ(個人・家族・集団)	2	〃	【助産師課程及び保健師課程選択者は必ず選択すること】	

卒業要件単位数 必修科目106単位、選択科目18単位以上(一般基礎科目から6単位以上専門基礎科目及び専門科目から10単位以上の計18単位以上)、合計124単位以上を修得すること。

【助産師課程】

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門科目	助産活動論Ⅱ(助産学基礎知識)	2	講義	必修
	助産管理学	1	〃	
	助産診断・技術学Ⅰ(妊娠期)	1	演習	
	助産診断・技術学Ⅱ(分娩期)	2	〃	
	助産学実習	11	実習	

助産師国家試験受験資格 助産師国家試験受験資格を取得しようとする者は、卒業要件(124単位)の他に、助産師課程の専門科目の全て(17単位)を取得すること。  
なお、上記の助産師課程の専門科目は卒業要件単位数に含めることはできない。

【保健師課程】

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門科目	公衆衛生看護学活動論Ⅱ(地域アセスメント)	2	講義	必修
	公衆衛生看護学活動論Ⅲ(公衆衛生看護管理)	2	〃	
	公衆衛生看護学活動論Ⅳ(政策づくり)	1	〃	
	公衆衛生看護技術論	2	演習	
	公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	実習	
	公衆衛生看護学実習Ⅱ	2	〃	

保健師国家試験受験資格 保健師国家試験受験資格を取得しようとする者は、卒業要件(124単位)の他に、保健師課程の専門科目の全て(12単位)を取得すること。  
なお、上記の保健師課程の専門科目は卒業要件単位数に含めることはできない。

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
門 特 性 と 看 護 の 展 望 と 目 探 求	成人看護学Ⅰ	2	講義	必修
	成人看護学Ⅱ	2	〃	
	高齢者看護学Ⅰ	1	〃	
	高齢者看護学Ⅱ	1	〃	
	小児看護学	2	〃	
	母性看護学	2	〃	
	精神看護学Ⅰ	1	〃	
	精神看護学Ⅱ	1	〃	
	在宅看護学	2	講義	
	がん看護学Ⅰ	2	〃	
	チーム医療・リハビリテーション看護論	1	〃	
	国際保健・災害看護論	1	〃	
	看護研究	1	演習	
	卒業研究	2	〃	
	在宅看護学実習	2	実習	
	総合実習	2	〃	
	看護管理・医療安全論	1	講義	
	看護教育論	1	講義	
	看護英語文献講読	1	〃	
	がん看護学Ⅱ(がんサバイバースhip)	1	〃	
	がん看護学Ⅲ(エンドオブライフケア)	1	〃	
	医療経済・看護経営論	1	講義	
	家族看護論	1	〃	
	認知症ケア論	1	〃	
	クリティカルケア論	1	〃	
看護英語	1	講義	選択(履修条件あり)	
助産学概論	1	講義	選択	
助産活動論Ⅰ	1	〃	【助産師課程選択者は必ず選択すること】	
公衆衛生看護学概論	2	〃	【保健師課程選択者は必ず選択すること】	
公衆衛生看護学活動論Ⅰ(個人・家族・集団)	2	〃	【助産師課程及び保健師課程選択者は必ず選択すること】	

卒業要件単位数 必修科目107単位、選択必修科目4単位および選択科目13単位以上(一般基礎科目から6単位以上専門基礎科目及び専門科目から5単位以上の計13単位以上)、合計124単位以上を修得すること。

【助産師課程】

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門科目	助産活動論Ⅱ	2	講義	必修
	助産管理学	1	〃	
	助産診断・技術学Ⅰ	1	演習	
	助産診断・技術学Ⅱ	2	〃	
	助産学実習	11	実習	

助産師国家試験受験資格 助産師国家試験受験資格を取得しようとする者は、卒業要件(124単位)の他に、助産師課程の専門科目の全て(17単位)を取得すること。  
なお、「助産学概論」「助産活動論Ⅰ」の単位数は、卒業要件の選択科目のうち専門科目の単位数に含めるが、その他の科目は含めることはできない。

【保健師課程】

区分	授業科目	単位数	授業形式	必修・選択の別
専門科目	公衆衛生看護学活動論Ⅱ(地域アセスメント)	2	講義	必修
	公衆衛生看護学活動論Ⅲ(公衆衛生看護管理)	2	〃	
	公衆衛生看護学活動論Ⅳ(政策づくり)	1	〃	
	公衆衛生看護技術論	2	演習	
	公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	実習	
	公衆衛生看護学実習Ⅱ	2	〃	

保健師国家試験受験資格 保健師国家試験受験資格を取得しようとする者は、卒業要件(124単位)の他に、保健師課程の専門科目の全て(12単位)を取得すること。  
なお、「公衆衛生看護学概論」「公衆衛生看護学活動論Ⅰ」「保健医療福祉行政論」の単位数は、卒業要件の選択科目のうち専門科目の単位数に含めるが、その他の科目は含めることはできない。